

## ミライへの希望と活気にあふれるまちに



豊田市長	
おおた	としひこ
太田	稔彦

3年間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響で社会環境は大きく変化しました。市はポストコロナ社会を見据えて、これからどのような施策を推進していくのか。令和5年度に進めるまちづくりについて、市長が語ります。

### 今年度のまちづくりで特に重要なポイント

コロナ禍以降、大きく変わり続ける社会情勢を踏まえ、今年度は主に6つのポイントを掲げて、まちづくりを進めます(下図参照)。その中でも特に重要なポイントとして、①**こども・若者支援**、②**カーボンニュートラルの推進**、③**ラーイーを生かしたまちづくり**の3つの取組について、順にお話します。

6つのポイント

こども・若者支援	生涯活躍の応援	安全・安心の確保
カーボンニュートラルの推進	デジタル化の加速	ラーイーを生かしたまちづくり

### ポイント① こども・若者支援

豊田市では、こどもへの対応として、約15年前から保育園・幼稚園を一体化し、こども園としての取組を進めてきました。しかし今日、例えば8050問題<sup>はちまるごまる</sup>といった社会問題への対応を考えると、こどもの段階だけでなく、さらにその上の若者の段階までを含めた対応が求められています。そこで、今年度から「子ども部」を「こども・若者部」という名称に変更し、こどもから若者までの成長過程に応じたトータルでの支援に力を入れていきます。例えば「こども園乳児受入れ枠の拡大」や「きめ細かな教育の充実」といった従来から進めている取組のほか、新たに「学び・体験施設の市内こども料金無料化」を行います。新型コロナウイルス感染症の影響で、こどもたちは学びや体験の場を随分失っています。そのため、市内の施設利用料を無料化することにより、一人でも多

※8050問題…80代の親が自宅にひきこもる50代のこどもの生活を支え、経済的にも精神的にも行き詰まってしまう状態のこと

くの子どもたちが様々な経験を積むことを期待しています。そのほか「多胎妊産婦・低所得の妊婦への支援」も深刻な課題ですので、新規事業として丁寧に対応していきますし、「放課後児童クラブの通信環境整備(Wi-Fi整備)」や「若者サポートステーション事業」など幅広い支援をこれまで以上に進めます。このように、子どもから若者まで、トータルかつ切れ目のない対応を充実させていきたいと考えています。

## ポイント② カーボンニュートラルの推進

カーボンニュートラルの推進には、行政はもちろん家庭や企業も、あらゆる場面で対応が必要とされています。市では、これまでも様々な取組を進めてきていますが、新たな取組として「とよた・ゼロカーボンアクション」という市民運動を展開しています。できるだけシンプルな行動項目に絞り込んで、市民の皆さんと環境配慮行動に取り組んでいこうという運動です。是非一人でも多くの人にご参加いただきたいと思います。また、新たに「家庭用LED照明の普及促進」「中小企業などの省エネ生産設備の更新への支援」といった取組も行います。「公共施設の照明のLED化」や「次世代自動車の普及」にも力を入れていきますし、「中小企業などの再生可能エネルギー設備導入への支援」は内容をより充実させて取り組みます。また、中小企業などのカーボンニュートラルの相談体制も整えていきます。SDGsはカーボンニュートラルと関連性が高いものなので、「SDGsの達成に向けた取組」を推進することによって、カーボンニュートラルを加速させるという関係性で、今年度もしっかり取り組みたいと思います。

## ポイント③ ラリーを生かしたまちづくり

今年の11月の世界ラリー選手権は、豊田市が主催者になります。ラリーの価値を市としてどう捉えるか随分議論したのですが、「山間地の振興」「交通安全」「産業の振興」の3点において、なんとしても誘致し、市の主催で取り組みたいと考えました。開催にあたっては、チケット収入やスポンサーからの収入など、様々な財源を確保しながら事業を成功に導



きたいと考えています。そして、せっかくラリーを開催するので、それを契機として、どういうまちづくりをするのかということも、とても大切です。例えば、中心市街地における賑わい創出、オートテストを始めとした市内各地でのイベントなど様々な事業を行い、ラリーへの機運醸成や交通安全につなげていきます。市民の皆さんにも是非ご参加いただきたいと思っています。また、この機に山間地の様々な観光資源をリニューアルし、山間地をさらに盛り上げ、活性化させたい。そして豊田市の山間地の価値や意義を、改めて国内外に情報発信して、みんなで確認し合いたい。このように、今回のラリーをまちづくりに生かしたいと思っています。

## 市民の皆さんへのメッセージ

市民の皆さんにおかれては、3年間、新型コロナウイルス感染症への対応で随分苦勞をされ、いろいろなことでお悩みだったと思います。今年度は、いよいよ本格的なウイズコロナ時代の幕開けとなります。一気に元に戻すというわけにはいきませんが、徐々に日常を取り戻していきたいと思いますので、是非また、元気で明るい豊田市にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### インタビューの様子が視聴できます

放送日／4月3日(月)～9日(日)

<テレビ> ケーブルテレビ ひまわりネットワーク  
市政情報提供番組「とよたNOW」

※4月4日(火)以降は市ホームページでも視聴可

<ラジオ> ラジオ・ラブフィート(78.6MHz)  
市政情報提供番組「ホットニュースとよた」

## ▼ 今年度の主な事業

## 01 こども・若者支援

●こども園乳児受入れ枠の拡大 **拡充** 4億5,121万円

こどもを生き育てやすい環境整備のため、今年度から育休退園制度を廃止します。

0～2歳児の利用定員拡大のため、プレハブ園舎の設置や園舎改修設計を実施します。

●きめ細かな教育の充実 **拡充** 5億8,097万円

市独自の少人数学級の運営などのため、引き続き非常勤講師や非常勤養護教諭を配置します。

今年度から、小学1・2年生に加えて小学3年生についても30人学級を試行実施します。

●自分らしさ支援事業 **拡充** 4億3,269万円

不登校児童・生徒をはじめ、全ての児童・生徒が自分らしさを発揮して、社会的自立に向けて動き出すことを支援するため、スクールソーシャルワーカーの増員や心の相談員の全校配置を実施します。また、事業を統括するためのアドバイザーを新たに青少年相談センターに配置します。

●「学び・体験」施設の市内こども個人利用料金の無料化 **新規** 1,600万円●若者サポートステーション事業 **拡充** 3,158万円

自立に困難を抱える若者を支援するため、相談の常時受付、就労に向けたジョブトレーニングや居場所提供を実施します。今年度からLINEによる相談窓口の開設や仮想空間上で交流できるイベントを実施します。

## 02 生涯活躍の応援

●「健康づくり・学び」施設の市内高齢者個人利用料金の無料化 **新規** 1,600万円●たいじょうほうしん 带状疱疹の予防接種への支援 **新規** 2,304万円●地域共生社会推進全国サミットの開催 **新規** 2,675万円●働きづらさを抱える人の就労自立支援 **拡充** 551万円●働き方改革推進に対する補助制度の新設 **新規** 1,500万円

中小企業が実施する働き方の多様化、多様な人材の活躍などに向けた取組に対し補助します。



昨年度の地域共生社会推進全国サミットの様子

## 03 カーボンニュートラルの推進

●とよた・ゼロカーボンアクションの促進 **新規** 1,500万円

市民、事業者、行政が共働で、エコで豊かなライフスタイルを目指し、環境配慮行動を実践していくため1月に設立した協議会「とよた・ゼロカーボンネットワーク」が中心となり、市民等の節電、3R、食品ロス削減などの取組を促進します。

●家庭用LED照明の普及促進 **新規** 5,600万円●中小企業等の省エネ生産設備の更新への支援 **新規** 5億円●公共施設の照明のLED化推進 **拡充** 669万円



## 04 デジタル化の加速

● LINEによる各種手続の申請、予約機能などの導入 **新規** 597万円

● 公共施設のキャッシュレス化の拡充 **拡充** 1,208万円

● 中小企業のDXモデル事例の創出支援 **新規** 2,000万円

中小企業のDXを促進するため、デジタル技術を活用した業務の効率化や高付加価値化などのモデル事例の創出を支援します。

● 求職者や働く人のデジタルスキルアップ支援 **新規** 1,150万円

デジタル技術向上のための研修や教育機関との連携により、デジタル化を牽引できる人材の育成を実施します。それにより、求職者や働く人の未経験の職種・業種への転職、キャリアアップを図るとともに、企業のデジタル化を支援します。

## 05 安全・安心の確保

● 新型コロナウイルスワクチン接種などの実施 15億6,665万円

● 指定避難所の通信環境整備 **新規** 1,291万円

指定避難所において、災害時に避難者が通信手段や情報収集手段として携帯電話・スマートフォンを使用できるよう、通信環境を整備します。

● 特殊詐欺被害防止対策の推進 **拡充** 8,578万円

金融機関のATMを対象としたパトロールを引き続き実施します。また、特殊詐欺被害等防止機器の購入に係る補助制度を新設します。

● スカイホール豊田の長寿命化 **新規** 14億円

スカイホール豊田の長期的な維持保全のため、空調設備やアリーナ照明などの長寿命化改修を実施します。

## 06 ラリーを生かしたまちづくりの推進

● 世界ラリー選手権の開催 **新規** 5億6,000万円

全国で初めて自治体が運営主体となって世界ラリー選手権を開催します。

● 中心市街地におけるイベントや賑わい創出 **拡充** 5,200万円

来訪者への「おもてなし」演出とともに、まちなか回遊や消費促進に向け、中心市街地でのイベントやイルミネーション装飾など、賑わいを創出する取組を実施します。

● 講習やイベントの開催 **拡充** 1,149万円

ラードライバーによる安全運転講習の開催や、運転の正確さを競う競技「オートテスト」などのイベント開催により、世界ラリー選手権開催の機運醸成や交通安全意識の高揚を図ります。



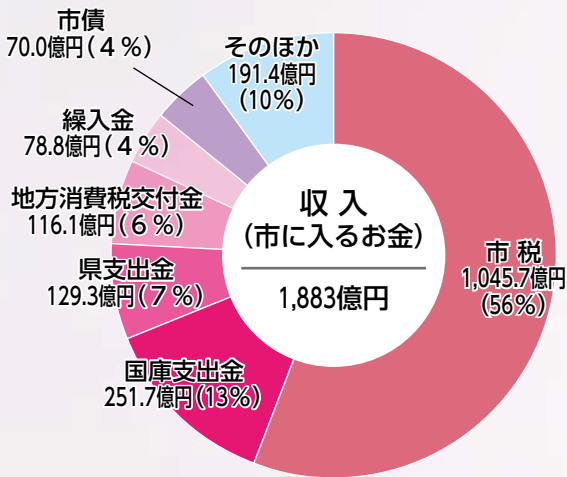
昨年の世界ラリー選手権で走行したラリーカー



## 令和5年度当初予算

● 一般会計 **1,883億円** 前年度比4.6%増

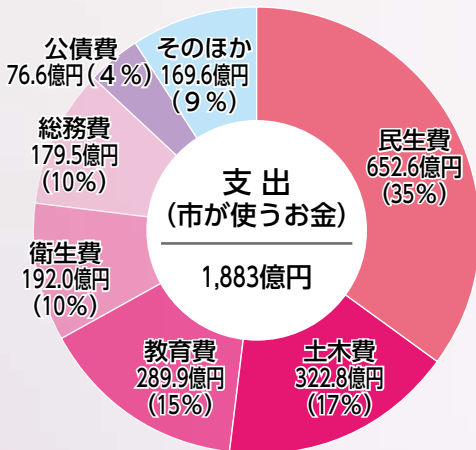
### ■ 収入



**市税** 市民の皆さんや事業所などが納めるお金  
**国庫支出金** 使い道が決められている国から入るお金  
**県支出金** 使い道が決められている県から入るお金  
**地方消費税交付金** 地方消費税のうち県から配分されるお金  
**繰入金** 主に基金(貯金)を取り崩すお金  
**市債** 国や銀行などから借りるお金  
**そのほか** 使用料や手数料<sup>※</sup>

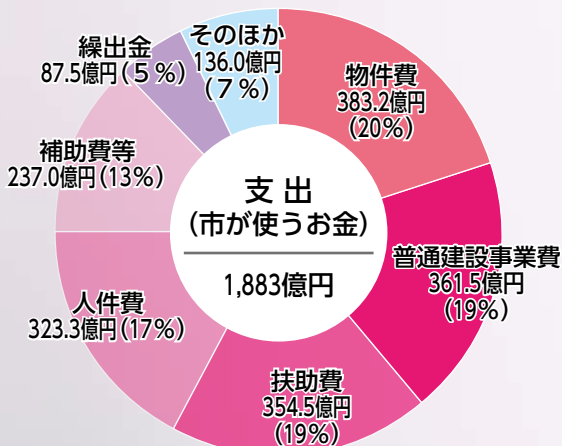
固定資産税 440.6億円 (42%)  
 個人市民税 319.7億円 (31%)  
 法人市民税 125.9億円 (12%)  
 都市計画税 44.9億円 (4%)  
 そのほか 114.6億円 (11%)

### ■ 支出(目的別)



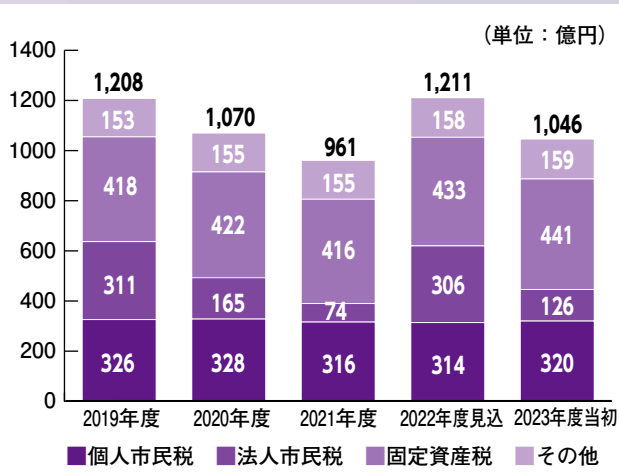
**民生費** 高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金  
**土木費** 道路や公園などを整備するためのお金  
**教育費** 学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金  
**衛生費** 病気の予防、ごみ処理や環境を守るためのお金  
**総務費** 地域振興や庁舎管理、選挙などのお金  
**公債費** 借入金(市債)を返すためのお金  
**そのほか** 消防費や商工費、農林水産業費<sup>※</sup>

### ■ 支出(性質別)

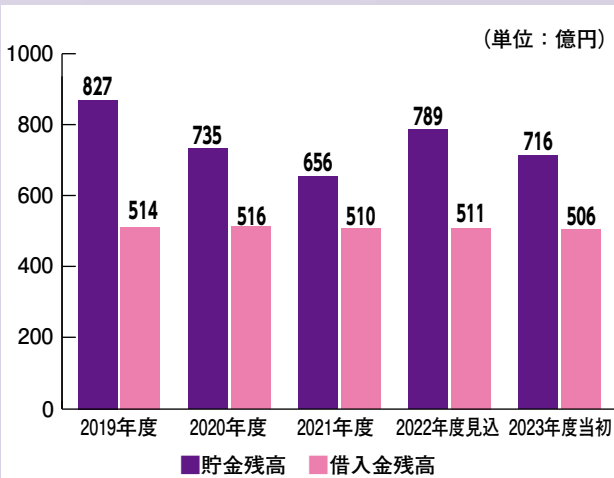


**物件費** 施設の維持管理費<sup>※</sup>  
**普通建設事業費** 道路や建物の建設<sup>※</sup>  
**扶助費** 児童手当・生活保護費<sup>※</sup>  
**人件費** 職員の給与<sup>※</sup>  
**補助費等** 補助金<sup>※</sup>  
**繰出金** 特別会計などへの補てん  
**そのほか** 積立金・公債費<sup>※</sup>

## 市税の推移



## 貯金残高と借入金残高の推移



## 目的のある収入の使い道

### 都市計画税 44.9億円

区画整理	11.5億円
街路事業・公園整備	13.1億円
下水道事業への負担金・出資金	3.2億円
市債の償還(元金)	17.1億円

### 森林環境譲与税 1.6億円

森林整備	1.1億円
人材育成	0.3億円
木材利用・普及啓発	0.2億円

### 地方消費税交付金 社会保障財源分 60.8億円

療養給付費負担金	11.8億円
介護給付費繰出金	10.5億円
定期予防接種費	5.7億円
教育・保育給付費	5.6億円
子ども医療助成費	5.2億円
その他	22.0億円

## 将来のまちづくりへの投資 362億円

- 名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業
- (仮称)豊田市博物館建設事業
- 渡刈クリーンセンターの大規模改修
- スカイホール豊田の長寿命化
- 特別養護老人ホーム等整備事業 など

## ● 特別会計 712億3,313万円 前年度比2.3%増

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して設置する会計で、その特定の収入をもって特定の支出に充てるものです。

国民健康保険、介護保険、土地区画整理など10会計があります。

## ● 企業会計 365億6,367万円 前年度比0.3%増

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業的色彩の強い事業の会計です。

水道事業会計と下水道事業会計の2会計があります。

総額

2,960億9,680万円 前年度比3.5%増

## 妊娠 出産

安心して妊娠・出産できるよう、  
経済面だけでなく、精神的な面での支援も  
行っています。

### 【妊娠・出産】に関する支援

- ・低所得妊婦への初回産科受診料補助
- ・伴走型出産・子育て応援事業  
…妊娠期5万円、出産後5万円を給付
- ・妊婦健診費用の補助
- ・多胎妊婦健診費用の追加補助
- ・多胎育児経験者による多胎妊産婦向け相談支援
- ・パパママ教室
- ・妊婦さん電話
- ・産前産後支援事業(ヘルパー派遣)
- ・産後ケア事業
- ・産婦健診費用の補助
- ・おめでとう訪問
- ・すくすく応援事業  
…トヨタ生活協同組合から育児に必要なものを贈呈(市との包括連携協定による事業)
- ・不妊・不育症相談
- ・不育症検査費用の助成  
など

## 乳児 幼児

こどもが幼いうちは、特に手がかかるもの。  
子育ての負担が少しでも軽減されるよう、  
とよたならではの手厚い支援を行っています。

### 【乳児・幼児】に関する支援

- ・安い保育料  
…市独自で保育料を安く設定。  
さらに第2子は半額、第3子以降は無料
- ・手厚い保育士配置  
…国基準を上回る数の保育士を配置
- ・0～3歳児用のお昼寝ベッドをこども園で常備  
…これにより布団の持参不要
- ・紙おむつのサブスクリプションサービス  
…園に用意された紙おむつなどが利用可(月額定額)
- ・ICTの活用  
…園との連絡がアプリを使っていつでも可能
- ・こども園各種支払のキャッシュレス対応
- ・市内16か所の子育て支援センターの利用料無料(3歳以下)
- ・子育てサポーターによる悩み相談(23の交流館)
- ・乳児健診費用の補助
- ・市内5施設での休日保育
- ・市内3施設での病児保育
- ・市内こども園、幼保連携型認定こども園での一時保育
- ・ふれあい子育て教室などの親子向け講座・教室  
など

### ♡ とよたのここがイイネ

おめでとう訪問では、生後1～3か月の乳児が  
いる全ての家庭に、母子保健推進員(母推さん)  
が訪問し、子育てをサポート。他県出身のパパ・  
ママにとっては特に、心強い味方になります。

### ♡ とよたのここがイイネ

保育士を手厚く配置し、質の高い保育を実施  
しています。待機児童数は10年連続でゼロ。  
また、今年度から育休退園制度を廃止したこ  
とで、育休中も継続在園が可能になります。

4月1日から、市役所の「子ども部」が「こども・若者部」に名称を変更します。複雑化する社会環境の中でも、安心して子育てができ、こどもが健やかに成長できるよう、市は妊娠期からこども、若者までの支援策を、これまで以上に充実させていきます。ここでは市が行っている支援策の一部をご紹介します。



小学生  
中学生



高校生  
大学生  
若者



誰もが自分らしく成長できるよう、一人ひとりに合った支援を、地域ぐるみで行っています。

若者が社会で活躍できるよう、各種幅広い支援を行っています。

#### 【小学生・中学生】に関する支援

- ・市独自の少人数学級によるきめ細かな教育
- ・誰もが安心して自分らしく学べる場の確保  
…自立支援相談窓口や相談員の配置、特別支援教育、外国人児童生徒教育など
- ・地域子どもの居場所づくり事業  
…小学校、交流館など約40か所で実施
- ・思春期教室
- ・経済的困窮家庭への就学援助

など

#### ♡ とよたのここがイイネ

地域ぐるみで教育を支える「地域学校共働本部」が全小・中学校に設置され、登下校の見守りや、農業・伝統芸能体験など、地域の力をこどもたちの多様な学びに生かしています。

#### 【高校生・大学生・若者】に関する支援

- ・若者によるまちづくり提案ワカッテ「WAKATTE」
- ・社会参加バンク  
…若者にボランティア募集情報などを提供
- ・若者サポートステーション  
による困難を抱える若者の支援  
…LINE相談など
- ・私立高等学校授業料補助金
- ・奨学生交付金

など

#### とよたの子育て情報が満載！



#### とよた子育て応援ハンドブック

妊娠期から子育て期に役立つ情報をまとめた冊子を配布しています。



市ホームページ

#### そのほかの支援

- ・子ども医療費助成(乳児～中学生)
- ・ファミリーサポートセンターによる小学6年生以下の一時預かり
- ・とよた急病子育てコール24
- ・とよた子どもの権利相談室(こことよ)での各種相談受付
- ・はぐみんカード…18歳未満の子育て家庭や妊娠中の人を対象とした優待事業
- ・学び・体験施設の個人利用料金無料 (4月1日(土)から開始！)

とよた科学体験館プラネタリウムなど40施設の利用料金が無料。  
対象は市内在住の18歳以下・市内在学の高校生以下



くわしくはこちら▲

#### ♡ とよたのここがイイネ

市内には子育て支援センターのほか、美術館や総合野外センター、スカイホールとよたなど、様々なジャンルの施設が数多くあり、こどもから大人まで利用できます。



# 市制72周年記念式典において顕彰、表彰を行いました

●問合せ 秘書課 ☎34・6601、FAX33・7155、✉hisho@city.toyota.aichi.jp

3月4日に市民文化会館で式典を開催し、豊田市の発展に貢献した人や目覚ましい活躍をした人に顕彰、表彰を行いました。

## ●市政功労者

### ■産業の振興に長年尽くした功績(2人)



たばたみのる  
田端稔氏



こじま よういちろう  
小島洋一郎氏



## ●豊田市表彰(個人・団体、50音順、敬称略)

### ■地方自治功績者(57人)

安藤慎二	磯谷洋佑	市川博教	伊藤秀聡	今井崇	今井信之	岩月洋佑	浦野修平	江崎隼人
尾崎雅司	小野田大治	加知大和	川合徳和	川合良道	小嶋亮平	後藤嘉寿美	後藤裕介	小林慶治
近藤安彦	近藤靖浩	佐々木義弘	佐藤修一	佐野忠誠	柴田康敬	荘田貴也	杉浦敏夫	杉山泰宏
鈴木進一	鈴木博貴	鈴木裕介	須藤裕司	左右木健太	高木正人	高橋智明	高山和也	中條孝宣
戸澤健太	中垣隆	中野満紀	夏目憲一	野北雄慈	林勝士	兵藤隆裕	福岡靖洋	藤嶋哲也
二村昇吾	古田尚也	増川大輔	松井貴司	水野省治	三宅守	山口智	山口城次	山本良彦
吉田隆広	渡邊智之	渡邊真人						

### ■教育功績者(4人)

岡田光明 鈴木裕仁 日高太郎 保志条博

### ■文化功績者(4人)

杉山玉扇 杉山タカ子 西村智江 水野博子

### ■体育・スポーツ功績者(59人・4団体)

石原範和	伊集龍二	宇野昌磨	江口真史	遠藤界都	大島かれん	岡崎誠二	小野寺翔太	笠江瑛斗
勝山心愛	金澤野愛	河合利垂斗	川口功人	川本武史	木下博嗣	黒岩誠亥	小西麻衣	小宮千愛
近藤孝太郎	坂口慧	阪本祐也	櫻井真翔	佐藤光希	篠田奈月	清水賢明	神野ゆめ	鈴木政代
相馬あい	十河愛	高橋峻也	高橋花菜	高橋美紀	塚本光琉	泊菜々美	中島未莉	中村智恵
中村安秀	西小野皓大	西森亜夕夢	西山雄介	初川弘浩	林康生	林七歌	東谷勝	福留康幸
松浦透磨	松里佳菜	松里優菜	松本周也	三浦璃来	溝江明香	三岡功弥	宮脇光嶺	村岡桃佳
森井大輝	森本理子	八木孔輝	山口美月	湯上剛輝	末野原中学校弓道部(女子)			
ソフトテニス愛知県代表	中京大学水泳部	豊田工業高等専門学校男子ハンドボール部						

### ■産業功績者(41人)

赤石燎汰	稲熊淳司	稲熊真佐子	植田創一朗	梅村正明	遠藤智史	尾崎修一	小野雅道	柿坂康共
加藤公司	金澤隆司	加納鋼史	神谷健人	桐原浩志	小石嵩陽	酒井法丈	佐藤風輝	清水宙
新頭史敏	陣内洋明	高橋鉦二	田中信幸	中根大	中村讓二	西川和良	日恵野雅俊	平生藤夫
平田博司	平松遼馬	舊谷磨孝	星野悠音	松永郁也	松本崇生	水月理央	水野公貴	光岡新吾
宮田則夫	宮野光生	山本泰士	横尾重徳	吉村達也				

### ■社会福祉功績者(3人)

市川文江 今井専一 佐藤展子

### ■保健衛生功績者(1人)

杉本三木夫

### ■地方民生功績者(17人)

石川明彦	石丸和代	伊藤日出夫	梅村康子	太田盛久	大羽文美	垣花やよい	兼子吉彦	繁澤和子
角谷雅子	谷山芳和	塚田幸文	永田勝治	松本隆俊	水野文子	保田清光	山口由子	

### ■篤行・ボランティア功績者(2人、8団体)

宇野政博 寺田静子 伊保原ボランティア会 グルッペふらここ 枝下町矢作川水辺愛護会  
手話サークル虹 豊田市赤十字奉仕団 認定特定非営利活動法人花やか豊田プラント 丸山まちづくり協議会  
わんワンBonds豊田市動物愛護ボランティア

### ■寄附功績者(3人・6団体)

江尻岩夫 羽根田實 羽根田いと 株式会社出雲殿互助会愛知法人 株式会社仙台銘板 株式会社豊栄商会  
株式会社ヨシダ美装 交通安全協会豊田支部・足助支部 信金中央金庫

### ■その他功績者(1団体)

綾渡夜念仏と盆踊り保存会